



那珂川市議会 会派

人とひとが交わるその先に!!

2022
8

みらいえ nakagawa

その先の未来へ

「みらいえ」は、一つ一つ色の違いを認め合う集団
色（考え方）の違いを認め合いながら、その先の未来を目指す。
「みらいえ」は、色が交わり交差した時に一番良い色を探す
色（考え方）は、交わり、交差することで全く異なる色となる。
その異なった色の中から市民にとって一番良い色を見つけ合う。
「みらいえ」は、皆さまの未来に責任を持つ
那珂川市の未来を見つめ、赤ちゃんからご高齢の方まで笑顔で暮らせる
提言を行い、未来にわたって誇れる那珂川市の未来絵を描く。



松尾 正貴

真鍋 昭洋

代表質問

3月定例会

施政方針をズバリ問う!

質問者
松尾 正貴

質問 令和3年度は、国県の支援に上乗せ給付を実施したが、今回は行う考えはないのか。

市長 現在のところ、ここで話すものはない。

質問 ご高齢の方も時が経てば免許返納を検討しなくてはならず、日常の買い物にも苦慮する。また、南畑地区の藤田医院が3月に閉院されるが、現在の状況をどう考え、どのような施策を用いて買い物難民や医療難民を救済していくのか。

市長 代表区長を中心に協議を重ねられ、ちくし那珂川病院が送迎や往診を実施するとのこと。これらの動き、状況の情報共有をしながら見守っていく。地域住民と連携して買い物支援等に取り組み始めたところである。

質問 昨年から今年にかけて、犬や猫の遺棄が立て続けにおきている。動物愛護の観点から何らかの対策を講じるべきと考えるが、見解は。

市長 現状の把握、今後の取り組みについてボランティアの方々などと連携協力しながら進めていく。

質問 商工会と市長および担当部課長による懇談会は定期的に必要なことで、懇談の中からお互いにヒントが出てくる。定期的に実施されているのか。

市長 今後も市の産業振興に関する施策等を効果的なものにしていくため、商工会と市が協力していくことは重要である。引き続き連携をはかる。

賛成討論

令和4年度那珂川市一般会計予算

発言者
真鍋 昭洋

- ☆2050年カーボンニュートラル実現を目指すための予算として、地球温暖化対策実行計画等策定事業費である2つの業務委託料が計上され、今後のカーボンニュートラルに向けた施策が具体化されることを期待する。
- ☆医療的ケア児等総合支援事業には、幼稚園等看護師派遣支援給付費が設けられ、医療的ケア児が幼稚園等で日常生活をおくれるようになり、医療的ケア児のご家族に寄り添う施策であると評価できる。
- ☆飼い主のいない猫不妊去勢手術補助事業費は、不幸な命を増やさない野良猫、野猫問題に重要であると考えます。
- ☆他に多胎児妊婦への健康診断補助金、三歳児検診における屈折検査器導入の備品購入費、スクールソーシャルワーカー増員など福祉に配慮した施策が盛り込まれ、限られた財源の中で選択と集中を念頭に置いた予算である。
これらの施策を総合的に評価し、会派みらいえは賛成の立場で討論しました。

みらいえの提言

令和4年度施政方針

令和3年度に「みらいえ」が提言を行い、令和3年度中および令和4年度施政方針に反映された事案

松尾 まさたか

■令和3年9月定例会「野良猫、野猫との共生と保護活動について」 ⇒ ◎ 野良猫・野猫の不妊去勢手術費補助金が支給されます。

まなべ 昭洋

- 令和3年9月定例会「ヤングケアラーの実態調査と現状把握について」 ⇒ △ 支援体制構築に向けて調査研究が進んでいます。
- 令和3年9月定例会「スクールソーシャルワーカーの効果検証について」 ⇒ ○ スクールソーシャルワーカーが1名増員となりました。
- 令和3年12月定例会「那珂川市内中小企業の持続的発展について」 ⇒ ○ 中小企業融資金保証料補助制度が見直されました。

●会派「みらいえ」は、昨年11月30日に『2050年カーボンニュートラルに向けたクリーンエネルギー活用による政策提言書』を武末市長に提出し、令和4年3月定例会において「クリーンエネルギー活用による本市の取組」(松尾)「クリーンエネルギーの具体的導入」(真鍋)について提言しました。今後本市で策定される「地球温暖化実行計画」策定に反映されることを期待します。

ズバリ聞く！ 3月定例会一般質問！



質問者

まつお
松尾 まさたか

2050年カーボンニュートラルの実現を

問 みらいえが提言した、行政組織を横断したプロジェクトチームの結成、有識者による会議開催などを行い、実行計画を作り取り組む考えは。

答 地球温暖化対策実行計画の策定においては、行政組織を横断した組織として那珂川市環境政策会議、及び那珂川市環境政策ワーキンググループなどを活用して取り組んでいく。

問 再生可能エネルギーの比率が高い電力会社をプロポーザル方式などで選定し、電力調達をするべきだ。

答 契約期間満了後の際の条件については、適切な条件設定について、今後調査研究する。

問 太陽光等発電システム、蓄電池、パワーコンディショナに対する補助金を新たに創設すべきだ。

答 国の補助金の動向及び他市の補助金の状況等も注視しながら、調査研究を進める。

問 ゼロカーボンシティなかがわパートナーシップの検討を行い事業者との連携協定を構築すべきだ。

答 カーボンニュートラルの実現には、市民や事業者と共に取り組む必要があり、他の自治体の取り組み内容の調査研究を行う。



質問者

あきひろ
まなべ 昭洋

本市に適した再生可能エネルギーを

問 平成26年度に小水力発電の導入調査を行い、有効な補助金がなく、水車や発電機の機材が高騰し導入に至らなかったが、技術が進歩し、補助制度も手厚くなった今の実勢で再度検討すべきと思うが。

答 小水力発電を含めた再生可能エネルギーの導入調査を行う。

問 小型風力と太陽光発電のハイブリッド街路灯を、現在進めている総合運動公園や既存の公共施設に導入すれば災害に強い安全安心なまちづくりに貢献できるが。

答 総合運動公園に導入することは有効だと考える。手法や補助について検討を行う。

問 農山漁村エネルギー法は、農山漁村の資源を再生可能エネルギー発電に活用することで、地域の活力向上や持続的発展に結びつく。後継者問題に直面する本市の農林業上の再生が困難な荒廃地や未利用地を、有効資源として活用することは本市に適すると考えるが。

答 今後策定する地球温暖化対策実行計画の中で農山漁村エネルギー法の活用が可能であるか検討する。



ハイブリッド街路灯



小水力発電（タービン）

ズバリ聞く！ 6月定例会一般質問！



質問者

あきひろ
まなべ 昭洋

南畑バイパス開通に向け経済効果増を

問 南畑バイパス事業化で、開通後は現在の1.7倍の一日6,300台程度の交通量増加が見込まれ、それまでに交流人口を増やし、経済効果を高める必要がある。例えば芸術家が多い南畑地区に美術館や、子ども達が身近に魚と触れ合える淡水魚水族館など、自然や景観を損ねることのない施設誘致で交流人口が増えると思う。本市で将来的に交流人口を見込む取組は。

答 水源地域の資源を活用した観光商品の検討を行なっている。

問 共栄橋から中ノ島公園から中ノ島公園までの河川敷を遊歩道にしても、自然を満喫出来る場になると思うが。

答 現在は検討していないが、貴重な意見として受け止める。

問 国道385号南畑バイパス開通後は、現在の国道が迂回路となるため交通量が減り、サイクリングコースや遊歩道として筑紫耶馬溪と肥前・筑前街道を接続すれば、観光資源として再利用できると考えるが。

答 道路管理が市に移管される予定で、旧国道が交流人口増加に資するよう検討する。



筑紫耶馬溪



肥前筑前街道

那珂川市の未来を見つめるご提案、ご要望、ご相談などがございましたら、お気軽にご連絡ください。一緒にあなたの思いを描く那珂川市の未来絵を描かせてください。



那珂川市議会 会派

みらいえ

【ご意見・ご要望・お問い合わせ】
TEL:951-2500 FAX:951-2501
E-mail:miraie@sasuga.co.uk

まつお
松尾まさたか 090-5928-4522
あきひろ
まなべ昭洋 090-6425-7649